1 学校の行きと帰り

- I 朝ごはんを食べ、トイレをすませてから登校しましょう。[早寝・早起き・朝ご飯]
- 2 通学路を守り、安全に気をつけて登校しましょう。
- 3 登下校時, いたずらをしたり, 寄り道をしたりしないようにしましょう。
- 4 登下校の時刻を守りましょう。
 - 学校には、午前8時頃までに登校しましょう。
 - ・帰りの会が終わったら、早めに帰りましょう。
- 5 登下校時にも、進んであいさつをしましょう。(友達・地域の方・先生方など)
- 6 欠席するときには、必ず保護者に欠席の連絡をしてもらいましょう。 ※家を出る前に体調を確認し、気になることがある時には保護者に連絡してもらいましょう。

2 学校内での生活

- Ⅰ 身なりをきちんと整えて、学校生活を送りましょう。
- 2 学校に登校したら、勝手に学校の外に出ないようにしましょう。
- 3 自分たちの教室以外の部屋に入るときは、先生の許しを受けてから入りましょう。また、勝手に教室の物 を使わないようにしましょう。
- 4 教室や廊下では走ったり騒いだりせず、安全に気をつけて生活しましょう。
- 5 危ない遊びをしてはいけません。運動や遊びは校庭で行い、中庭や体育館周辺では行いません。また、雨 の日は、遊びを工夫しましょう。
- 6 時間を意識して,よく考えて行動しましょう。おくれた時は,必ず理由を言いましょう。
- 7 給食時間は、マナーを守り楽しく食事をしましょう。
- 8 掃除時間は、時間いっぱいすみずみまで掃除をしましょう。また、用具は正しく使い、使った用具の後始 末をしっかりしましょう。
- 9 持ち物には、はっきり名前を書きましょう。
- 10 学習に必要のないものや必要でないお金は、学校に持ってこないようにしましょう。
- II 物やお金の貸し借り(やりとり)はしないようにしましょう。
- 12 友達や先生と話すときは、ていねいな言葉づかいをしましょう。

3 学校外での生活

- 1 外出するときは、行き先や帰る時刻を家の人に伝えてから出かけましょう。
- 2 交通の決まりを守り、交通安全に努めましょう。
- 3 自転車に乗るときはヘルメットをかぶりましょう。 I・2年生は、子どもだけで道路では自転車に乗りません。
- 4 Jボードやリップスティック,ブレイブボードなどボード系の乗り物は、法律により「自動車が頻繁に行き来する場所」での遊びを禁止されています。安全なところで乗りましょう。
- 5 子どもだけで、海や川、山など危険な場所に行かないようにしましょう。また、大人がいない家に上がったり、他の人の土地に入ったりしないようにしましょう。
- 6 見知らぬ人に誘われたら、ついて行かないで、はっきり断りましょう。[いか・の・お・す・し]
- 7 4~9月は午後6時まで、10~3月は午後5時までに家に帰り着くようにしましょう。
- 8 用がないのにお店に出入りしないようにしましょう。
- 9 ゲーム機や子ども携帯、スマートフォンを使う時は、家庭で話し合って家庭でのルールを決め、そのルールをしっかり守って使うようにしましょう。

〔登下校・儀式などの服装〕・・・・原則として標準服

帽子	赤白ぼうし(登下校時着用)※ 1年生は赤い方を表にしてかぶり,2~6年生は白い方を表にしてかぶる。
上着	開襟シャツまたは丸襟半袖ブラウス(白のポロシャツ可) ※長袖も同様
	襟なしボックス(紺)・・・寒い場合や儀式的行事のときに着用する。
ズボン	半ズボン(紺)またはまわりひだスカート(紺で丈は膝下)
スカート	
はきもの	(室 内) かかとが入るシューズで、白地のもの
	(体育館)運動できるシューズで,白地のもの
	(運動場・通学)白地の運動靴
その他	白地・グレー・紺・茶を基調とした靴下(くるぶしが隠れるくらいの長さ)→脱げる恐れがあるため。
	年生は入学時に購入したネームをつけること。2年生以降の着用は任意とする。
	髪型では,肩にかかるものは一つか二つにくくる。髪留め・ゴムは,黒・紺・茶系を基本とし,過美
	ではなく,学習の邪魔にならないものにする。

〔体育的活動時の服装〕

- 基本的に学校指定の体育服とする。
- 体育時の上着(ボックス)やベスト等の着用は控えるようにする。
 - ※ ただし、寒い場合のトレーナー(フード付きのパーカーは安全面を考慮して控える。)や運動に適した 服装(例:ウィンドブレーカー、トレーナー、ジャージ)であれば着用してもよい。
- 汗をかく時期においては、白地のTシャツかポロシャツを認める。
- 体育的活動の時は、帽子を着用する。
- 体育館では、体育館シューズを履く。
- プールに入るときは、スクール水着、もしくは水泳学習に適した水着を着て、スイムキャップをかぶる。 また、目の保護のためゴーグルの使用を推奨する。
 - ※ 体調面や身体面でお困りの際は、担任(学校)に連絡を入れ、相談してください。

[寒くなった場合の服装]

1 登下校時

- ボックスを着用する。
- シャツの上に防寒着(ベスト・セーター・トレーナーなど)を着用する。(脱ぎ着が可能なもの)
- 手袋やマフラー・ネックウォーマーは使用してもよい。

(手袋はポケットに手を入れて歩くことを防ぐため。)

(マフラーを着用する際は、安全面に気をつける。)

- 長ズボンは着用してもよい。(暑くなった場合を考えて,スカートは持ってくるようにする。)
- 体育がない場合は、スパッツやタイツは着用してもよい。
- ジャンパーは着用してよい。(自己判断)

2 校内

- 長ズボンを着用してよい
- ひざかけ・座布団は、使ってもよい。(安全面や衛生面に気をつける。)
- 体育服の下に長袖を着用してもよい。(体育の授業がある日は推奨はしない。)

3 その他

- 入学式・卒業式のときは標準服とする。(それ以外の儀式的行事の際は、長ズボンの着用を認める。)
- ※ 上記以外は、各家庭の判断となります。お困りの際は、担任(学校)にご相談ください。